

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社ロジディア	代表取締役社長	守矢 尚之	福岡県	運輸業, 郵便業	https://www.logidea.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	サプライチェーンの枠組みで工場出荷から最終納品先まで物流改善と効率化を荷主に提案し、メーカー、問屋、小売の物流会社や配送会社との協業取組みによる物流改善と効率化を図ります。
2	A ②	予約受付システムの導入	納品時間は事前予約制にすることで納品ドライバーの待機時間解消します。またトレースシステムを利用し状態を可視化することで庫内の作業進捗確認と状況に応じて稼働計画を修正し、物の流れをスムーズにすることで庫内作業の生産性向上を図り、無理が生じない、働き易い職場環境の構築と納品ドライバーの待機時間解消に努めます。
3	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	発荷主とは積極的にEDI連携し、事前出荷情報(ASN)データを受信することで事前に庫内作業及び配送計画が立て易い体制を構築します。委託先へ正確な車両の手配に努め、無理と無駄が生じない体制の実現と、また、庫内作業の委託先と情報連携することで事前に作業計画が立て易い状態となることを目指し、生産性の高い物流と働き易い職場環境を目指します。
4	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	長距離輸送は船舶と鉄道を積極的な利用推進します。出荷量に応じて、トレーラーや31フィートコンテナを使い分け、荷主が適時適量の在庫管理が出来るよう輸送ルールを提案します。

PR欄	<p>ロジディアは「グリーン物流」と「生産性の高い物流と働き方改革」を荷主や物流パートナーと共に積極的に推進します。モーダルシフト（輸送手段の転換）、倉庫や輸送拠点の再配置、共同輸配送、EDI推進によるペーパーレス化等ロジディアは環境に配慮した物流サービスをご提供し続け、共に実現可能なパートナーと今日と未来の地球環境を大切にします。</p>
-----	---